生誕一一〇年記念

静 『文字講話』に学ぶ

全 2

十月 十一日(日)一三時半~一令和二年九月二十七日(日)一三時半~一六時半

日 時

会場 栃木県総合文化センター三階 第一会議室



白川静 略年譜

```
19 19
 20 20
            19 19
                                                                                                                                       24 10
           04 03 02 00 99 98 96 95 91 87 84 81 80 79 78 72 70 69 64 62 60 55 54 48 46 44 43 41 36
06 05
                                                                                                                                       (大明
正治
                                                                                                                            留留
 (平
平
成 成
            和和
18 17
           16 15 13 12 11 10 8 7 3 62 59 56 55 54 53 47 45 44 39 37 35 30 29 23 21 19 18 16 11
                                                                                                                            10 8
                                                                                                                                       13 43
                                                                                                                                       \sim
           94 93 92 90 89 88 86 85 81 77 74 71 70 69 68 62 60 59 53 51 50 45 44 38 36 34 33 31 26
                                 10月30日死去。

10月30日死去。
                                                                                                        立命館大学専門学部教授となる。立命館大学法文学部漢文学科卒業。立命館大学法文学部漢文学科卒業。立命館大学活文学部漢文学科入学。立命館大学専門学部文学科国漢学科卒業。
                                                                                                                        なる。漢文・国語担当。
倉橋勇蔵の勧めにより、専門学部三年に在学のまま立命館中学教諭と立命館大学専門学部文学科国漢学科入学。
                                                                                                                                   親しみ、漢籍の基礎を独学する。
広瀬徳蔵の事務所に住み込み夜学に通う。
福井市に生まれる。
                                                                                                                                       仕事
                   ※『説文新義』の復刊
                                                                                                                                       の合間に広瀬の蔵書に
```

第1回



酒46年)の場 (文部長官) であった王懿栄が発見) の遺跡から出土する古代文字。 中国・殷 (商) 時 代 (紀元前17 18 世紀頃 99 年、 清の国子監祭 紀元前10

文字、甲骨文ともいう。いる占卜とが結びついて文字記録となったものである。亀甲獣骨ている。古代中国で生まれ発達してきた文字(漢字)と獣骨を用漢字の原初形態であり、現在確認できる漢字の最古の祖形を伝え

トをおこない、その別まれた。 がまれた。 がまれた。 で大量に出土した。 の後期(第22代殷H (第22 代殷王武王 亀の甲羅 」以降) (腹甲) の考古学資料が や牛や鹿の骨 小屯村 (肩胛骨) (殷墟)

をおこない、その結果に従って政策を実行していた。代には、王が祭祀の軍事などの王朝の重要事項について甲骨占

陶文 (陶片に刻まれた符号や文字。 古 しノ ŧ \mathcal{O} は甲骨文よりも古く、 五千八百年 六千年前)



jo

陶文(高明「商代陶文」 安陽殷墟出土(b)の代遺址出土(a)及び 号、一九八九年八月、中[殷墟博物苑苑刊] 創刊 国社会科学出版社刊)



初 (金文)

0

发 か

¥

婦殷武好墟 がはその妃。 (ぶてい) (ぶてい) の地に都を置いた。: 殷朝の第22 代王。

いに大伴氏と並ぶ有力軍事氏族へと成長した。の製造・管理を主に管掌していたが、した大王家に仕えた氏族。元々は鉄器と兵器が知地とした有力な豪族で、神武朝より大和国山辺郡・河内国渋川郡あたりを物部氏(もののべし)…

の複合体の複合体

戈甗 (陝西岐山県賀家村)



墓葬 M 13) 戈鼎(陝西宝雞市竹園溝



戈段 (陝西銅川市紅土鎮)



祀

(湖南寧郷王家墳)

耒 中 \odot 中 11/2/11 4 Ф **E** 中 ₩ A A 8

赭 料 K

谷 ê **≋**⊡

₩

・湖南省長沙市に位置する県級市





(湖南寧郷王家墳)



戈卣(商後期) 泉屋博物館蔵

苗族(びょうぞく) ・ 大 に 南

南省居住はコーションと称す。である。ミャオ族の名称である。湖である。ミャオ族の名称で知られ明盆地や斜面に集落を営む山地民中国少数民族で四番目に多く、山殷代の甲骨には南人としている。

《「南」は苗族が使っていた釣鐘式の楽哭



羌族 (きょうぞく)

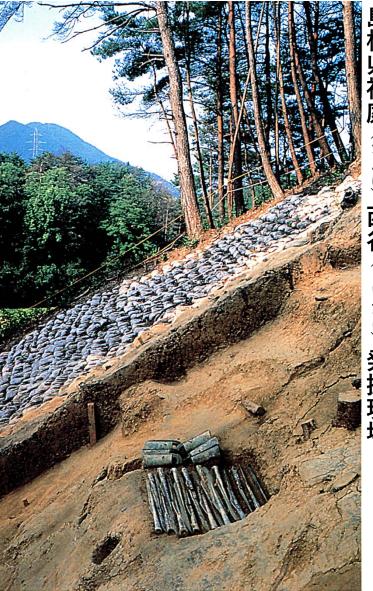
ロ夏文字を創成、 四夏を建国し 別力を誇った ね族仰 長 従茂バ国 多裕見するできた。士 多神崇拝 ま石牧)た造畜県

陝西省宝鶏眉県窖蔵発掘現場 (二〇〇三年一月一九日)





島根県神庭 (かんば) 西谷(さいだに) 発掘現場



土した 手前に銅鐸6、 矛 1 6。 土嚢が積んである斜面には銅剣358が出

とうかくかめい

湯革夏命…殷の湯王が夏の天命を革めたこと

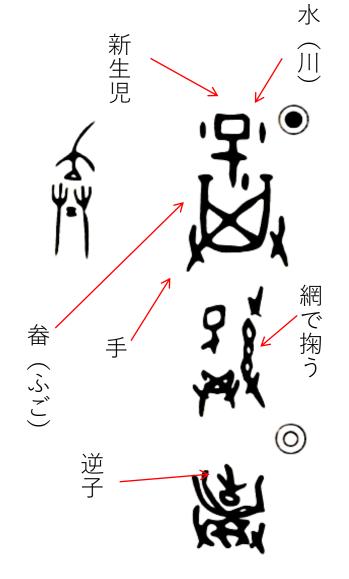


8

神話につ

≤棄 (き) は周の始祖である后稷 (こうしょ

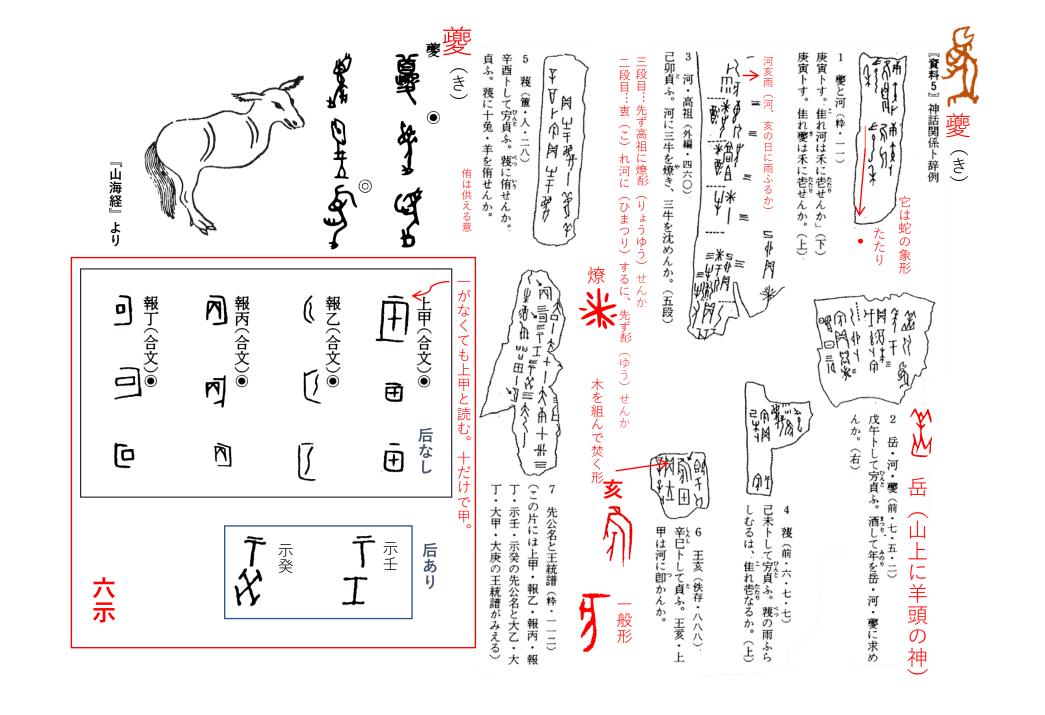
の 諱

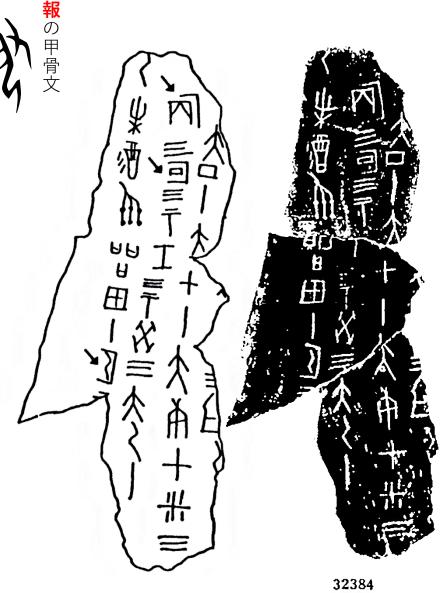


后稷(こうしょく)

神と 伝説上の周王朝の姫姓の祖先。 中国の農業の

して信仰されている。 姓は姫、 諱は弃 **棄**





大 甲

乙未彰系品上甲十 示壬三、 示癸三、庚

乙未の日、系譜に酒もて祀る



報丙(合文)

報と同音の匚(ほう)

・匣・匡などの 「はこがまえ」の口(ほう)と同音により、 報を口に換え

※ 区 (區) 医・匿・などの 「かくしがまえ」の**匸(けい)**ではない。

甲骨文研究 の歴史的背景

1 9 4 9	1 9 4 8	1 9 4 8 1	1 9 3 7		1 9 3 3	1 9 3 2		1 9 3 1	1 9 2 7	1 9 2 5	1 9 2 1			1 9 1 4	1 9 1 2	1 9 1 1	1 9 0 3	1 9 0 0	1 8 9 9
中華人民共和国成立人民解放軍が成都を包囲、蔣介石が台湾へ逃れる	ため、南京の倉庫から二九七二箱の文物を選んで台湾に移動・南京国民党政府は中国人民解放軍による故宮文物の略奪を防く			建て、故宮博物院南京分院を設立の文物が五つに分けられ、上海、南京に運搬。南京に文物倉庫	故宮の南遷。日本軍からの略奪を防ぐため、一三四二七箱と64 与	董作賓「甲骨文断代研究例」発表	満州国19 32 年~19 45 年	満州事変	日本、山東出兵。南京事件	故宮博物院開設	中国共産党結成	略奪や横流しが横行	紫禁城内の文物を管理するために古物陳列所を開設。	第一次世界大戦勃発	中華民国成立	辛亥革命	録「鉄雲蔵亀」	義和団事件。連合国軍によって北京陥落。紫禁城の宝物略奪横行	清の国子監祭酒(文部長官)王懿栄によって甲骨文の発見

一作賓(とう さくひん)

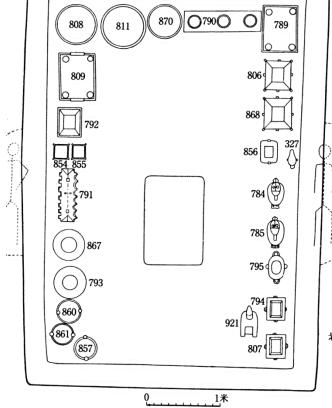
堂 究の開拓者であり、舞中華民国の甲骨学者。 羅振玉 維振玉(号・雪甲骨文字の研

鼎堂) 王国維 堂とも) 2)と称される。字は彦堂、号とともに甲骨四堂(甲骨学四県(号・観堂)・郭沫若(字・

「故宮大長征・中国皇帝の秘宝一 万キロ の旅」 (案内人:薬師丸ひ

『資料10』婦好墓墓底大型銅器分布示意図

([殷墟婦好墓] 一九八



789. 大方鼎 790. 三聯甗架 870. 連體甗 811. 盂 808. 大圓鼎 806, 868. 方奪 856. 方罍 327. 觥 784, 785. 鴟鴞奪 795. 壺 794, 807. 方壺 921. 石鸕鷀 809. 大方鼎 792. 方奪 854, 855. 方斝 791. 偶方彝 867, 793. 圓奪 860, 861, 857. 圓斝





婦好墓は二層からなり、 上層に妣辛墓があったため下層は盗掘を免れる。 「妣辛」は婦好の諱・ 廟号

子安貝の価値付け





新 用 年 父 己 **隣** 桑 朋 (氏族図象

用って父己の隣彝を作、小子なる夫に貝二朋

※朋は貝を綴った形

4 職能的部族 の組織化

部民制(べみんせい)

このうち、職業部は具体事分掌の職能的体制をいヤマト王権の制度。王権 所をいう。 王権への従属 ・奉仕の体制、 朝廷の仕

それぞれ伴造 職業部は具体的な職掌名を帯びる部のことで (とものみやつこ) に統率され、 朝廷に所属する。

じべ) ・海部(あまべ)

錦織部 (にしごりべ)

土師部 (は

・渡部(わたりべ)・須恵部(すえべ)

弓削部(ゆげべ)

麻績部

解部(ときべ)

がある。 **鳥飼部**

犬養部 (いぬかい べ ご

馬飼部 などの 例

稲荷山古墳出土鉄剣(いなりやまこふんしゅつどてっけん)

ケ)と共に、雄略天皇ともいわれる「獲加多支鹵地方と中央の紐帯を示す地方豪族の名「乎獲居」 ら出土した鉄剣。 1968年に埼玉県行田市の埼玉古墳群の稲荷山古墳か 金象眼による表裏115字の銘文には 「獲加多支鹵」 (ヲワ 7

五巴加利獲居其完多加粮沒獲居其完名多沙鬼發居其完名半五年五年五月十日中記乎發居員上超名意富比總其見多加料呈尾其見名 在斯 鬼宮時要左治去下令作此百練初力其兒名如是被全其與名字獲居臣世为林力人18. 要 东至今 獲加多英 面大王 奉剪祖原也

金錯銘鉄剣

カタケル)

大王の名が出てくる。